

○水生生物モニタリング調査結果一覧（秋元湖H）

＜秋元湖H 水質底質採取項目＞

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
調査地点	水質	底質	水質（Cs）	水質（Sr）	底質（Cs）	底質（Sr）
H－1	○	○	○	○	○	○
H－2	○	○	○	－	○	－

＜秋元湖H 現場測定項目＞

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
調査地点	緯度	経度	日	時刻（水）	時刻（泥）	水温（℃）	泥温（℃）	性状	色相	混入物	全水深（m）	透明度（m）
H－1（表層）	37.6575°	140.1264°	R5.12.2	09:36	09:52	5.5	6.0	軟泥	7.5Y5/3	植物片	6.9	2.3
H－1（下層）				09:41								
H－2（表層）	37.6616°	140.1226°		08:57	09:18	6.5	7.2	軟泥	7.5Y5/3	植物片	13.8	2.4
H－2（下層）				09:01								

＜秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
調査地点	緯度	経度	日	時刻												
H－1 (表層)	37.6575°	140.1264°	R5.12.2	09:36	7.1	0.6	2.7	10.3	5.6	0.04	1.3	3	2.8	N.D. (0.0014)	0.0048	—
H－1 (下層)				09:41	7.1	0.9	3.1	10.3	5.8	0.03	1.4	3	3.0	N.D. (0.0014)	0.0033	0.0012
H－2 (表層)	37.6616°	140.1226°		08:57	7.2	0.6	2.9	10.8	5.6	0.03	1.3	2	2.4	N.D. (0.0014)	0.0047	—
H－2 (下層)				09:01	7.1	0.7	2.9	11.1	5.7	0.03	1.2	2	2.3	N.D. (0.0013)	0.0039	—

注）N.D.は、not detected（検出下限値未満）を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} （mV）	含水率 （％）	IL （％）	TOC （mg/g-dry）	土粒子の密度 （g/cm ³ ）	粒度組成								Cs-134 （Bq/kg-dry）	Cs-137 （Bq/kg-dry）	Sr-90 （Bq/kg-dry）
	緯度	経度	日	時刻							礫 （2～75mm） （％）	粗砂 （0.85～2mm） （％）	中砂 （0.25～0.85mm） （％）	細砂 （0.075～0.25mm） （％）	シルト （0.005～0.075mm） （％）	粘土 （0.005mm未満） （％）	中央粒径 （mm）	最大粒径 （mm）			
H－1	37.6575°	140.1264°	R5.12.2	09:52	6.8	121	53.3	9.7	35.0	2.530	0.0	0.0	0.0	0.6	50.7	48.7	0.0053	0.85	13	760	1.2
H－2	37.6616°	140.1226°		09:18	6.6	141	53.9	14.0	51.0	2.460	0.0	0.0	0.0	0.1	43.0	56.9	0.0036	0.85	3.5	260	－

注）N.D.は、not detected（検出下限値未満）を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜秋元湖H 分析項目 水生生物＞

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 （kg-wet）	特記事項			放射性セシウム（Bq/kg-wet）			Sr-90 （Bq/kg-wet）
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
H-1 H-2 H-3	湖内	37.6575°	140.1264°	R5.12.1	藻類・植物	－	－	－	－	プランクトン（浮遊藻類）	－	0.030	－	－	－	N.D.	N.D.（1.3）	N.D.（1.3）	－
		37.6616°	140.1226°	R5.12.2	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	10	2.5	成魚	不明消化物	内臓除去	23	N.D.（1.2）	23	－
		37.6653°	140.1329°		脊椎動物	硬骨魚	ススギ	サソフィッシュ	<i>Micropterus salmoides</i>	オオクチバス	2	0.40	未成魚	スジエビ	内臓除去	28	N.D.（2.2）	28	－
H-3	流入河川	37.6653°	140.1329°	R5.12.1	藻類・植物	－	－	－	－	河床付着物（藻類を含む）	－	0.021	－	－	－	10	N.D.（1.9）	10	－
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Acroneuria</i> sp.	キカワゲラ属	53	0.0050	幼虫	－	－	N.D.	N.D.（6.3）	N.D.（5.1）	－
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Kamimuria quadrata</i>	クロヒゲカワゲラ									
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Calineuria</i> sp.	モンカワゲラ属									
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	10	0.17	未成魚	水生昆虫類	内臓除去	5.7	N.D.（0.80）	5.7	－
					粗粒状有機物	－	－	－	－	水底落葉等	－	0.20	－	－	－	2.9	N.D.（0.31）	2.9	－

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected（検出下限値未満）を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。